


暗号モジュール認証書

暗号モジュール試験及び認証制度に基づき、下記のとおり認証する。

平成 21年 1月 23日

独立行政法人 情報処理推進機構
 理事長 西垣 浩司

認証番号 F0009

日本語名：広域イーサ用 1 Gbps暗号装置

T-Cypher GigaEther

英語名：1 Gbps Encryptor for wide area Ethernet

"T-Cypher GigaEther"

ハードウェアバージョン： 1.30
 ファームウェアバージョン： 1.00
 ソフトウェアバージョン： N/A
 物理形態： マルチチップスタンドアロン型

適合規格： JCMVP暗号モジュールセキュリティ要件 平成19年10月29日
 試験要件： JCMVP暗号モジュール試験要件 平成19年10月29日
 JCMVP暗号アルゴリズム実装試験要件 平成19年10月29日

申請者： NTTエレクトロニクス株式会社
 所在地： 東京都渋谷区道玄坂一丁目 1 2 番 1 号
 特記事項： なし

注意事項：本暗号モジュール認証書で識別される暗号モジュールは、「暗号モジュール試験及び認証制度」で承認された試験機関による、暗号モジュール試験要件に基づく暗号モジュール試験結果が、適合していることを示す。本暗号モジュール認証書は、暗号モジュール試験を受けた構成及び動作環境に関して、暗号モジュールの特定のバージョンのみに適用される。暗号モジュール試験は「暗号モジュール試験及び認証制度」の規定に従って実施され、暗号モジュール試験報告書の試験機関による結論は、暗号モジュール試験に用いた提供物件にのみ対応している。この暗号モジュール認証書は独立行政法人 情報処理推進機構による暗号モジュール製品等の保証書ではない。また、独立行政法人 情報処理推進機構は、明示、黙示を問わず、本暗号モジュールを用いた暗号モジュール製品等に関していかなる保証も行わない。なお、本認証書を、不正にしようとした場合、並びに誤解を招くような方法で広告又は説明等に使用した場合には、暗号モジュール認証の取消を行うことがある。

暗号モジュール認証報告書

認証対象の暗号モジュールについて、以下の通り認証したことを報告する。

平成 21年 1月 23日
独立行政法人 情報処理推進機構
理事長 西垣 浩司



記

暗号モジュール名：広域イーサ用 1 Gbps 暗号装置 T-Cypher GigaEther
バージョン：ハードウェアバージョン1.30、ファームウェアバージョン1.00
暗号モジュール試験機関名：独立行政法人 情報処理推進機構 セキュリティセンター
暗号モジュール試験報告書
作成支援ツールバージョン：1.1.0

暗号モジュールの仕様：	2	暗号モジュールのポートとインタフェース：	2
役割、サービス、及び認証：	2	有限状態モデル：	2
物理的セキュリティ：	3	動作環境：	N/A
暗号鍵管理：	2	電磁妨害/電磁両立性：	N/A
自己テスト：	2	設計保証：	2
その他の攻撃への対処：	N/A		
全体的なセキュリティレベル：	2		

暗号モジュール試験時の構成：N/A

暗号モジュールに搭載されている承認暗号アルゴリズム：

RSA(#6)、AES(#8)、SHS(#8)、HMAC(#6)、RNG(#2)

暗号モジュールに搭載されている非承認暗号アルゴリズム：

RSA、AES(利用モード：独自)、SHA-1

結果：合格

試験に用いた試験対象の暗号モジュールは、暗号モジュール試験及び認証制度が定める所定の基準に基づく試験の結果、所定の暗号モジュールセキュリティ要件を満たした。

以上